

Gnaphalium polycephalum ホワイトバルサム [痛みとしびれを伴う坐骨神経痛]

Gnaphalium polycephalum Michx
Gnaphalium obtusifolium L.

BACK GROUND

Gnaphalium は、北米東部原産のキク科ハハコウグサ属のホワイトバルサムです。

一般名は、White-balsam, Indian Posy, Sweet-scented Life Everlasting, Old Field Balsam, Gnaphalium Obtusifolium, Blunt-leaved Everlasting, Gnaphalium Connoideum, Fragrant Everlasting, None-so-Pretty, Catsfoot, Silver Leaf などと呼ばれています。

この植物は煎じ液として、喉頭炎、扁桃炎、肺炎などに使用されていました。また、外用としても打撲や無痛性腫瘍などにも使用されていました。さらに、性欲を抑えたり、虫下しにも利用されます。乾燥させた花は、枕などに入れると鎮静効果を高めることがあります。

MATERIAL

夏の開花期のこの植物全体

FIRST PROVING

Banks, Fuller, Woodbury

AFFINITY

Gnaphalium は、主に神経系（とくに坐骨神経、腹部、大腿部）、前立腺、粘膜（とくに腸）に作用します。

CLINICAL APPLICATIONS

臨床では、主に痛みとしびれが特徴の坐骨神経痛に使用します。

■一般

- ・坐骨神経痛：座る姿勢で痛みが改善します。痛みとしびれが同時、または交互に起こることもあります。肢を曲げても改善します。右側がより罹患します。
- ・知覚異常性大腿神経痛
- ・腰痛
- ・月経困難症：骨盤に重い感じや、いっぱいに詰まっているような感覚を伴います。

MODALITY

- ▶ 肢を曲げること、椅子に座ることなど
- ◀ 歩行、横になること、動くこと、寒さ、湿気など

Graphites 黒鉛 [不健康な皮膚]

Graphites

BACK GROUND

Graphites は、ダイヤモンド・墨・石炭・カーボンブラックなどと同様、炭素（C）の一形態です。日本では黒鉛、石墨などと呼ばれており、さまざまな用途に使用されています。

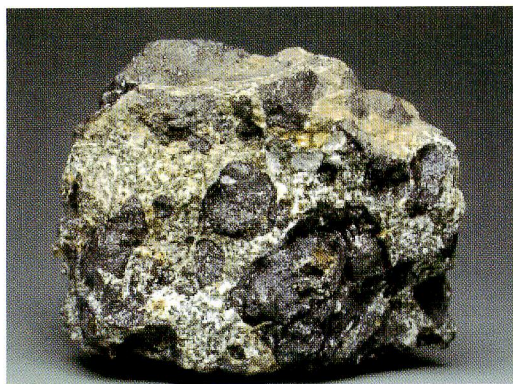
黒鉛の結晶は、炭素原子から成り立っています。炭素原子は、六方晶形と呼ばれる結晶構造をしています。Graphite の名は、ギリシア語の graphein（書く）という語に由来します。

Graphites の特性は、潤滑性、導電性、耐熱性、耐酸耐アルカリ性に優れている点にあります。主な用途には鉛筆の芯、鉄道のパンタグラフ、自動車のブレー

キパッド、アルミホイル、乾電池の合剤、テレビのブラウン管の塗料、原子炉、携帯電話の液晶を作動させる信号を伝える回路としての、ヒートシールコネクターなどがあります。そのほかにも、多くのものに黒鉛が使用されていますが、あまり目に止まる箇所には使用されていません。「縁の下の力持ち」として、あらゆる産業の基礎になる分野で活躍しています。

主な鉱山は、スリランカ、メキシコ、カナダ、ブラジル、ウクライナ、アメリカ、北朝鮮、中国などにあり、水晶や大理石、花崗岩などとともに産出されます。

ホメオパシーで使うきっかけになったのは、ハーネマンの友人 S. Weinhold が、鏡工場の職人がこの



Graphiteをヘルペスの治療に使用しているのをハーネマンに教えたからです。

MATERIAL

Graphiteを粉末にしたもの

FIRST PROVING

ハーネマン（『Chronic Disease』第1巻）

MIND

Graphiteタイプは、臆病で心配性、優柔不断で、簡単にびっくりして驚きます。自分に自信がありませんが、性格は優しく、家族思いです。

外界のことに關しての反応は遅いほうです。持続して1つのことに集中したり、物事を分析したり、計画するのは苦手です。

1人になりたいことが多いです。気分は変わりやすいです。感傷的で、悲觀的な考えをもっていて、不幸に感じたり、簡単に氣落ちしてしまい、自分に甘い傾向があります。音楽を聴いていると涙ぐんでしまうこともあります。夜になると落ち着かなくなる傾向があります。些細なことにでも、ソワソワします。

このタイプは、ストレスがかかると、よくすすり泣きます。すすり泣くことによって自分の感情を表現し、それによって、落ち着きを取り戻すことができます。ストレスでも何でも、自分の中にしまい込むことはせずに、感情を外に出して対処する傾向があります。

体格はがっしりと太めで、皮膚は青白く乾燥ぎみで、きめが荒く、ひび割れを起こしがちです（とくに、耳の後ろ側、膝、口唇の端、指先など）。頭皮はかゆく、ふけ症です。簡単に赤面したり、汗をかき、またスタミナがありません。食欲は通常旺盛なほうで、酸味のある冷たい飲物、ビール、鶏肉が好きです。甘い物や塩辛い物、シーフード、スープを嫌います。食事を抜くと頭痛を起こすことがあります。豚肉は消化障害の原因になります。

非常に寒がりです。ちょっとした寒い隙間風にも敏感です（Hepar sulphur）が、同時に非常に暑いものにも我慢ができません。朝起きると、口が乾燥してしまっているの、喉が非常に渇いています。体力的に突然疲れて休憩したくなることがあります。

Graphiteタイプの子供は、肥満気味で血色が良いです。便秘がちで、脂漏性の皮膚をしています。どちらかというと生意気で厄介者の気があり、母親の言うことなど聞く耳をもちません。診察室内でもうろつくことがあります。

AFFINITY

Graphiteは、主に栄養面、皮膚（とくに、皺になる部分、耳介の後、弯曲部、爪、開口部など）、循環器系、粘膜、各種腺組織、眼などに親和性をもっています。

CLINICAL APPLICATIONS

Graphiteは、主に皮膚病に対して使われます。

■皮膚

- ・皮膚が厚くて、よくひび割れます（爪も）。
- ・変形した爪
- ・不健康な皮膚（些細なケガでも細菌感染しやすく、治癒も遅い）
- ・アトピー性皮膚炎
- ・皮膚角化症
- ・湿疹、乾癬、白癬、じん麻疹、ヘルペス
- ・膿痂疹
- ・皮疹：濃く黄色い蜂蜜状の分泌物が出てきて、皮膚の上で乾燥して黄色の結晶になります。かゆくてベッドの温かさで悪化します。
- ・ケロイド、漆かぶれ
- ・爪周囲のいぼ
- ・口角部分の唇のひび割れ
- ・耳介後ろ側の皮疹
- ・後頭部の皮疹
- ・慢性外耳炎による慢性の分泌物（とくに左耳）、中耳炎（耳鳴りや難聴を伴うことがあります）
- ・肘や膝、手のたこ

■精神

- ・心配性、内気
- ・麻痺した空虚な感じを伴う頭痛

■消化器系

- ・鼓腸性消化不良
- ・胃炎、胃潰瘍（食事後や牛乳を飲んだ後に、締めつけるような痛みが和らぎます）
- ・慢性腸炎

- ・痔、痔瘻
- ・便意のない便秘（大きくて硬い便です）

■生殖器

- ・性欲障害（射精ができない，早発射精），勃起不全
- ・更年期障害
- ・生理不順で出血が薄い
- ・白い液状の帯下
- ・性器周辺の内腿の皮疹

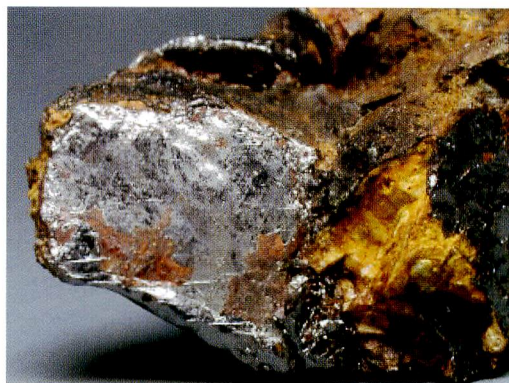
■その他

- ・甲状腺機能障害
- ・急性/慢性結膜炎，光線恐怖症（過度の流涙を伴います）
- ・眼瞼炎
- ・麦粒腫
- ・角膜炎，点状角膜炎
- ・静脈瘤，静脈瘤性潰瘍
- ・喘息：皮膚症状を伴うか，交互に出ます。

MODALITY

▶ 暖かさ（新鮮な外気が必要），暗い所，睡眠，食事（胃の症状）など

◀ 寒い空気，暖かいベッド，甘い食べ物やシーフード，生理中，左側，朝と夜，朝歩くことなど
このレメディは深く作用しますので，とくに慢性例



に向いています。Graphiteの急性例は，Pulsatillaです。

RELATIONS

- ・ Antidote by : Aconite, Arsenicum album, Nuxvomica
- ・ Antidote to : Arsenicum iodatum, Rhus toxicodendron
- ・ It follows : Calcarea carbonica, Lycopodium, Pulsatilla, Sepia, Sulphur
- ・ Complementary : Argentum nitricum, Arsenicum album, Causticum, Hepar sulphur, Lycopodium, Sulphur, Tuberculinum

Gratiola officinalis ヘッジヒソップ [冷たい物の飲みすぎ]

Gratiola officinalis L.

BACK GROUND

Gratiola officinalisは，ヨーロッパ南部地方原産の多年草，ヘッジヒソップです。この植物は，草丈およそ50cmに生育します。湿った土地を好み，水辺のほとりや湿った牧草地などによく自生しています。

葉は，細長く滑らかで，縦に筋が入っていて，辺縁には浅く鋸歯があります。開花期には，白色または，やや薄紫がかった白色の4枚の花弁をもつ花を咲かせます。この植物は，あまり臭いはありませんが，味は苦くて吐き気を催します。根は薬草として用いられていました。主な適用は，浮腫，腺病，肝臓疾患，脾臓疾患，痛風，虫下しなどがあります。しかしながら，現在ではその強い毒性のため，ほとんど使用されていません。

主な薬効成分は，グラティオリオン，グラティオリン，キュキュルビタシなどが知られています。

MATERIAL

この植物の全草

FIRST PROVING

Nenning, Hartlaub, Trinks

MIND

Gratiola officinalisタイプは，主に女性が多く，傲慢でうぬぼれの強い性格です。性欲が強く，自慰をよくします。このあたりの性格は，Platinumと似ている点も多いのですが，Gratiolaタイプは，頭が小さく